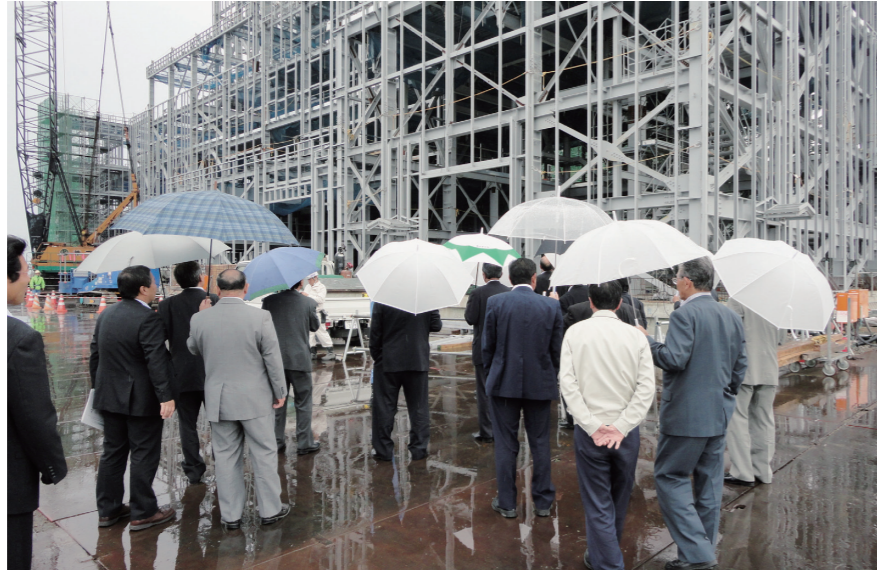


【視察日程】  
6月6日  
【視察研修先】  
(仮称)岩手中部広  
域クリーンセンター

【参加議員】  
萩野幸弘、瀧本孝一、  
多田勉、菊池由紀  
夫、佐々木大三郎、  
菊池巳喜男、照井



作業休憩時間に現場視察

◆(仮称)岩手中部広域  
クリーンセンター  
の建設状況を調査  
本クリーンセンター  
は、花巻市、北上市及  
び本市のゴミ焼却施設  
が、いずれも25年以上  
経過し老朽化したこと  
から、3市及び北上市  
に委託してゴミを処理  
している西和賀町を含  
めた4市町の可燃ゴミ  
を共同処理することを  
目的に、平成27年10月  
の稼働を目指し、北上  
市和賀町後藤に、平成  
24年度から建設がしま  
った。

調査当日は、岩手中  
部広域行政組合議会の  
千葉議長にも出席いた  
だき、建設工事を行っ  
ている三菱重工環境・  
化学エンジニアリング  
株の現場代理人から施  
設の概要について説明  
を受けた。  
本クリーンセンター  
は、資金調達を行政が  
行い、設計(Design)・  
施工(Build)、運営  
(Operate)を民間に  
委託するDBO方式と  
いう公設民営方式で、  
建設が進められている。  
建設費は約94億円。  
施設規模は、1  
日当たり182  
トンであり、そ  
のうち遠野市か  
ら搬入されるゴ  
ミは、19.7  
トンとのこと。  
処理方式は、  
ストーカ炉+  
セメント資源化  
方式で、焼却後  
に出る主灰は、  
セメントの原料  
として利用され  
る。また、余熱  
利用で蒸気ター  
ビン発電をする  
などエネルギー  
の無駄のない施  
設と感じられ  
た。



建設中の新クリーンセンター

## 建設が進む新クリーンセンター 市政調査会

文雄、瀧澤征幸、小  
松大成、菊池邦夫  
菊池民彌、多田誠  
一、安部重幸、浅  
沼幸雄、新田勝見

設の概要について説明  
を受けた。  
本クリーンセンター  
は、資金調達を行政が  
行い、設計(Design)・  
施工(Build)、運営  
(Operate)を民間に  
委託するDBO方式と  
いう公設民営方式で、  
建設が進められてい  
る。  
建設費は約94億円。  
施設規模は、1  
日当たり182  
トンであり、そ  
のうち遠野市か  
ら搬入されるゴ  
ミは、19.7  
トンとのこと。  
処理方式は、  
ストーカ炉+  
セメント資源化  
方式で、焼却後  
に出る主灰は、  
セメントの原料  
として利用され  
る。また、余熱  
利用で蒸気ター  
ビン発電をする  
などエネルギー  
の無駄のない施  
設と感じられ  
た。

影響を考慮し、敷地全  
体に降った雨水は直接  
用排水路に入らないよ  
うに、一旦調整池に入  
る計画となっている。  
現場の作業員は約  
200名で、主に秋田、  
青森から来ていること  
であった。  
4市町のゴミを本施  
設のみで処理すること  
から、本市の清養園ク

リーンセンターとは比  
べものにならない施設  
の大きさに圧倒され  
た。

【視察日程】  
4月30日～5月1日  
【視察研修先】  
山形県庄内町  
山形県大石田町

【参加議員】  
瀧澤征幸  
菊池由紀夫  
多田勉  
瀧本孝一  
萩野幸弘  
新田勝見



庄内町役場視察研修風景

◆庄内町  
庄内町は人口2万  
3158人の町。町村  
議長の広報表彰全国  
コンクールで、平成24  
年度は最優秀賞、平成  
25年度は優秀賞を受賞  
している。  
議会だよりの発行に  
あたり編集委員会を6  
回開催している。特に  
も最終校了は、印刷会  
社に向いて実施して  
おり、その最終稿を各  
委員が自宅に持ち帰り  
チェックし、何か気付  
いたことがあれば、委  
員長を通して印刷会社  
に修正依頼するといっ  
た具合である。  
庄内町からの指導事  
項の主なものをあげる  
と、一般質問のタイト  
ルは「は」だけでな  
く、断言的な表現を取  
り入れるべきであり、  
行政側答弁のタイトル  
も加えて分かりやすく  
すべきとのこと。  
今回の研修では、編  
集委員会の回数をもつ

◆大石田町  
大石田町は人口81  
60人。町村議長の  
広報表彰全国コンク  
ールで、平成25年度に奨  
励賞(編集・デザイン)  
を受賞している。  
議会だよりの最大の  
目標は、傍聴をしなく  
ても議会の空気が分か  
るものになければなら  
ないということであ  
った。  
また、目次も非常に  
重要で、遠野市の目次  
では興味がわかないだ  
ろうとのご指摘を頂戴  
した。スポーツ紙や週  
刊誌などのように、目  
次だけで興味を引くよ  
うなものにするべきと  
のこと。読ませること  
に着眼し、新聞記者と情  
報交換している。  
本議会だよりの議案  
の賛否の公表はいいと  
いう評価をいただいた。  
クリニックや専門家  
の意見を取り入れるこ  
との大切さを痛感する  
ものの、本市の場合、



大石田町役場前にて

予算と時間をとること  
が難しい状況にある。  
しかしながら、広聴広  
報常任委員会として、  
さらなる工夫や研修を  
重ね、市民の負託に応  
える紙面づくりに取り  
組む必要があると感じ  
た。

## より身近な紙面づくりをめざして 広聴広報常任委員会

と増やすこと。ページ  
分担・役割分担をつく  
り編集していくこと等  
が求められている。